

ISO22000関連

食品安全マネジメントシステム規格 ISO22000審査登録の申込受付を開始

審査の開始は9月からの予定です

JQAマネジメントシステム部門は、6月1日から食品安全マネジメントシステム規格ISO22000審査登録の受付を開始いたしました。すでにJQAでは食品安全については、品質マネジメントシステムに食品安全管理の手法(HACCP)を組み込んだISO9001-HACCPの適合性審査サービスをご提供し、食品関連企業のみならずから有効な経営ツールとして評価をいただいています。

JQAではISO22000の審査登録についても、ISO9001-HACCP審査で培った経験を活かすと同時に、日本国内の審議団体であるISO/TC34(食品専門委員会)WG8(専門部会)に委員を送り、規格化に積極的に関与しながら準備を進めています。

この規格はフードチェーンに関わるすべての企業が活用することができますが、JQAでは審査登録のお申込受付は、第一段階として食品加工産業とそれらを支援する産業(流通および販売)とさせていただきます。他の産業部門については、準備ができ次第拡大していく予定です。

お問い合わせ先

JQAマネジメントシステム部門 推進センター

TEL:03-6212-9555

ISO関西支部事業推進課 TEL:06-6393-9040

ISO中部支部事業推進課 TEL:052-533-9221

INFORMATION

RABの名称およびマークの変更について

本年1月から、ISO9001等の米国認定機関であるRAB(正式名:ANSI-RAB National Accreditation Program)の名称が、ANAB(正式名:ANSI-ASQ National Accreditation Board)に変更となりました。これと合わせて、マークも下記のとおり変更となりました。

RABマーク付きの登録証について、ISO9001(該当のみ)およびTL9000の登録証は、登録証変更の都度、新ANABマークにて発行いたします。名刺・パンフレット



新マーク

等にご使用されているRABマークについて、今後使用される場合は必ずANABマークをご使用ください。現在RABマークを使用されている場合は、2005年12月31日までにANABマークに移行していただく必要があります。

お問い合わせ先

マネジメント部門 業務センター業務部業務1課

TEL:03-6212-9560

マークデータが必要な場合は、JQAホームページより依頼書をダウンロードのうえ、お申し込みください。

<http://www.jqa.jp> マネジメントシステム審査登録 申込書 JQA登録マークデータ送付依頼書

新JISアンケートのご協力ありがとうございました

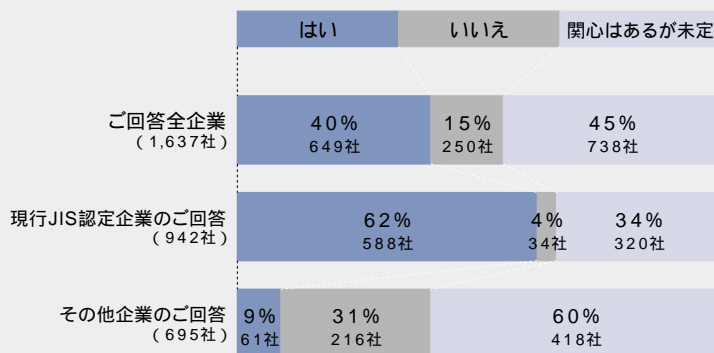
工業標準化法の改正により、本年10月から新しいJISマーク表示制度による認証が開始されます。

本年2月、JQAのISO9001審査登録と現行JISマーク公示検査のお客様から約7,200(回答数約3,000)の企業をサンプリング、新JISマーク表示制度に関するお考えやご要望をお尋ねするアンケート調査を実施しました。ご多忙のところ、アンケート調査にご

協力いただいた関係者には深く感謝申し上げますとともに、皆様のご回答・ご要望を分析し、JQAの新JIS認証事業に反映できるよう準備を進めてまいります。

回答をお寄せいただいた約3,000社のうち、「新JISマーク表示制度に関心がある」と回答された企業1,637社の集計結果の一部を報告させていただきます。

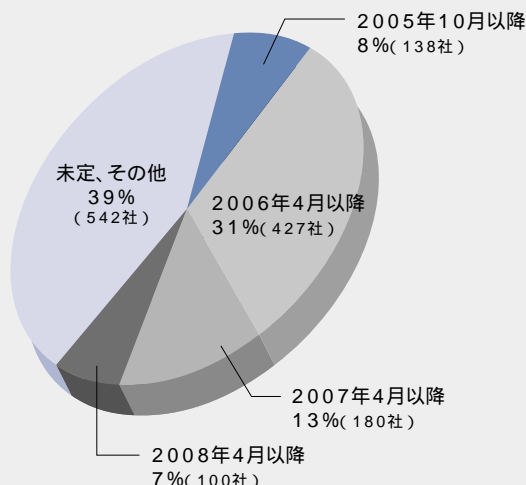
Q1. 新JISマークを自社商品に表示するお考えはありますか？



アンケート調査が2月ということもあり、同制度の全体像がはっきりしていないために、新JISマークを表示するかどうか「未定」の回答が多いように思います。調査実施後の3月28日に、新JISマークの発表式典が経済産業省において執り行われ、また3月30日には「日本工業規格への適合性の認証に関する省令」が定められ、徐々に同制度の内容が具体化されてきております。企業の関心事である「認証機関の認証の手順や認証費用」等が整備されるにつれ、表示の意向を持つ企業が増加するものと期待しています。

Q2. 新JISマークを表示される場合、いつ頃をお考えですか？

(対象企業1,387社:Q1.において「はい」または「関心はあるが未定」の企業)



新JISマークの移行時期については、新制度の全体像がはっきりしてから、準備期間を考慮して、製品の販売計画に沿って、あるいは現行JIS認定を取得されている企業は、次の公示検査のタイミングに合わせる等、さまざまな事情が考慮されていると思われます。

JISマークが56年ぶりに一新

本年10月1日から新JISマーク制度が開始されるのに伴い、製品の品質や安全性を示す目印として、50年以上にわたり使われてきたJISマークも変更になります。

5,000件近い公募の中から選ばれた新しいJISマークの大きな特徴は、「J」「I」「S」の文字を、現行の縦並びから横並びにしたところ。また、全体的に曲線部分が多く、親しみを感じさせるデザインになっています。

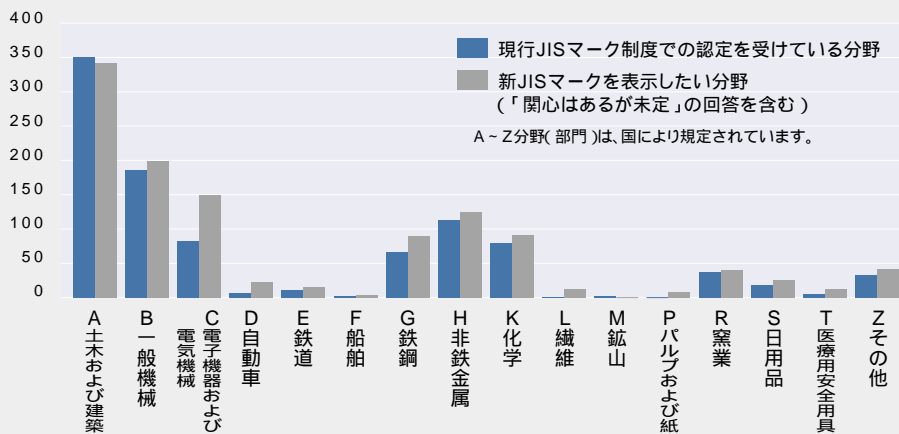
新JISマーク表示制度は、国際的に信頼性の高い認証制度に生まれ変わるとともに、認証の対象製品の範囲も大幅に拡大。製品の信頼性を表す新たな象徴として、新JISマークが国内外に定着するものと期待されています。



経済産業省から発表された新JISマーク(基本形)

Q3. 新JISマークを表示したい分野はどの分野ですか？(現行JIS認定との比較)

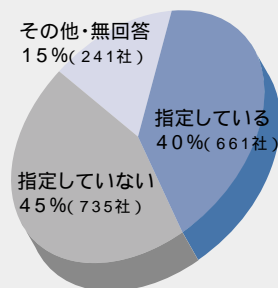
(回答企業数 1,078社、複数回答)



現行JIS認定では、認定対象の製品は国が指定した商品(鋳工業品等)に限定(指定商品制)されていましたが、新JIS認証ではJIS規格が整備され認証可能な製品JIS規格が定められているすべての商品が認証の対象となります。アンケート結果より、特に「C電子機器および電気機械」の分野においては、指定商品制が撤廃されることにより、現行制度ではJISマークを表示できなかった商品に、新JISマークの表示をお考えの企業が他に比べて多いようです。

Q4. 自社製品の製造のために購入されている部品や材料等に、JISマークまたはJIS規格を指定しているものはありますか？

(回答企業数 1,637社)

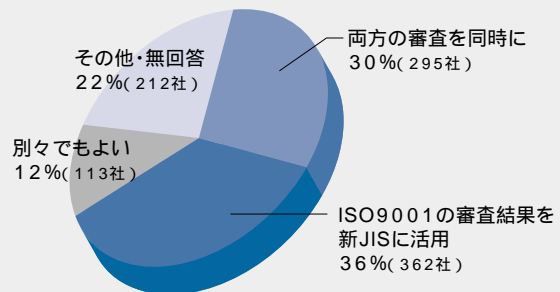


現行JIS認定の企業において、JISマークまたはJIS規格を指定していると回答した企業は、「A土木および建築分野」192社(363社の53%)、「B一般機械分野」111社(188社の59%)、「H非鉄金属」57社(102社の56%)となっています。

現在JQAは、新JISマーク表示制度について、国から登録認証機関としての登録を受けるために準備を進めております。マネジメントシステムや製品認証の分野で長年培ってきたJQAの経験・ノウハウを活かし、顧客ニーズにマッチしたJIS認証サービスを提供してまいります。具体的なサービス内容が決まり次第、本誌にて追ってご案内申し上げます。

Q5. JQAでISO9001を登録されている場合、新JISマーク表示制度の工場審査とISO9001登録の審査について、同時審査等のご要望はありますか？

(対象企業数 982社)



認証対象商品の製造工場における品質管理体制の審査について、ISO9001の審査登録の結果やそのサーベイランス結果を新JIS認証に活用できるようになります。特にJQAで審査登録されている工場においては、JIS認証の工場審査とISO9001の審査を同時に実施する等のご要望に応えられるよう準備を進めております。

なお、JISマーク表示制度の変更内容については、本誌前号に掲載しております。あわせてご参照ください。

お問い合わせ先

財団法人 日本品質保証機構「JIS認証事業部」
 TEL: 03-6212-9239 FAX: 03-6212-9002
 E-mail: jis-ninshou@jqa.jp

INFORMATION

経営者フォーラムのご案内

経営者フォーラムでは各マネジメントシステムの入門編として規格のポイントを押さえた、マネジメントシステムの概要をご紹介します。

登録事業者の皆さまの中にはISO9001からISO14001に取り組みだしたり、あるいは逆にISO14001からISO9001への取得をされる方がここ1、2年目立って増えております。

経営者フォーラムではベテラン審査員等が認証制度の要点をわかりやすく解説いたしますので、新たに取得に取り組まれる際のファーストステップとしてご活用いただけます。

特に新規格であるISMS、OHSAS、ISO22000等に対しては最新の情報や規格の動向を折り込み、規格の解釈を含め、実務にウェイトを置いたご説明をさせていただきますので、ぜひともご参加くださるようお願い申し上げます。

参加料は無料。会場は東京、大阪、名古屋、福岡および仙台です。開催スケジュールは下記の通りです。

時間

各日とも午後2:00～4:00(ただし福岡会場と仙台会場で1日に2テーマの開催日は、午前10:00～12:00、午後2:00～4:00となります)。

定員

20名(大阪会場のみ15名)

開催テーマ

- A.品質マネジメントシステム(ISO9001)
- B.環境マネジメントシステム(ISO14001)
- C.情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)
- D.労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS)
- E.食品安全マネジメントシステム(ISO22000/HACCP)

お問い合わせ先

経営者フォーラム事務局

TEL:03-6212-9532または03-6212-9538

経営者フォーラムの詳細ならびに申込み方法はJQAホームページをご覧ください。

URL <http://www.jqa.jp>

トップページ下部のJQAの紹介「セミナー」をクリック

東京会場(千代田区丸の内)

	7月	8月	9月
A	6日(水)	3日(水)	7日(水)
B	13日(水)	25日(木)	14日(水)
C	21日(木)	24日(水)	21日(水)
D			8日(木)
E	1日(金)	4日(木)	

大阪会場(淀川区宮原)

	7月	8月	9月
A	20日(水)		7日(水)
B	27日(水)	24日(水)	28日(水)
C	13日(水)	31日(水)	
D	14日(木)		
E	7日(木)	19日(金)	

名古屋会場(中川区名駅南)

	7月	8月	9月
A		18日(木)	
B	14日(木)		15日(木)
C		25日(木)	
D	15日(金)		
E	22日(金)	24日(水)	

福岡会場(福岡市)

	7月	8月	9月
A			
B	28日(木) 午前10時		
C	15日(金) 午前10時		
D	28日(木) 午後2時		
E	15日(金) 午後2時		9日(金)

仙台会場(仙台市)

	7月	8月	9月
A	29日(金) 午前10時		
B	6日(水) 午前10時		
C	20日(水)		
D	6日(水) 午後2時		
E	29日(金) 午後2時		

JQAIセミナー 品質保証総合研究所(JQAI)からのお知らせ

JAB認定 環境審査員研修コースのご案内

品質保証総合研究所では2005年5月25日にISO14001:2004年版に基づく環境審査員研修コースとして(財)日本適合性認定協会(JAB)より認定を受けました。

今後、環境審査員をめざされる方はもちろん、企業におけるEMSの推進担当者及び環境管理責任者や内部監査員の方々のさらなるスキルアップにご活用ください。

また、JQAIでは、認証取得をされる組織がISOの規格について十分に理解され、組織が求める経営に役立つマネジメントシステムの構築・運用が行われるよう、各種マネジメントシステムのセミナーを開催しています。皆様の受講を心よりお待ちしております。なお、詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

JAB認定 ISO14001:2004年版対応 環境審査員研修コース(5日間)

本コースの講師陣には豊富な審査経験を持ち、かつJQAIセミナーの講師としての実績も優れた者を充てております。将来ISO14001の審査員やコンサルタントをめざしておられる方はもちろん、企業等においてISO14001のリーダーとして活躍される方々にとっても有益なコースであると確信いたしております。

教材は、JAB基準に基づいて弊社が作成したものです。本コースを修了することにより、CEARに審査員補として登録するための主要な要件の1つを満たすことができます。また、環境科学・技術や環境法規の知識を深めるとともに、全コース期間の6割以上を演習に充てており、将来審査員としての実地訓練を受けられる下地としても役に立つ実践的なコース内容です。

JQAマネジメントシステム部門事業所

推進センター

〒100-8308 (JQAの固有番号です)
東京都千代田区丸の内2-5-2
TEL : 03-6212-9555 FAX : 03-6212-9556

ISO関西支部

〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30
ニッセイ新大阪ビル16F
TEL : 06-6393-9040 FAX : 06-6393-9056

ISO中部支部

〒450-0003
愛知県名古屋市市中村区名駅南1-24-30
名古屋三井ビルディング本館9F
TEL : 052-533-9221 FAX : 052-533-9279

ISO東北事務所

〒024-0051
岩手県北上市相去町山田2-18
北上オフィスプラザ5F
TEL : 0197-67-0031 FAX : 0197-67-0033

ISO九州事務所

〒839-0864
福岡県久留米市百年公園1-1
久留米リサーチセンタービル2F
TEL : 0942-36-8411 FAX : 0942-36-8413

当誌に関するご意見・お問い合わせ先

財団法人 日本品質保証機構 マネジメントシステム部門 企画センター 企画部 調査課

〒100-8308 (JQAの固有番号です)
東京都千代田区丸の内2-5-2
TEL : 03-6212-9654 FAX : 03-6212-9511
E-Mail : iso-network@jqa.jp

JQA 財団法人 日本品質保証機構

URL <http://www.jqa.jp>

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

マネジメントシステム部門からのお知らせ

オプション審査^(*)サービスの廃止について

本年4月1日、JQAが従来提供しておりましたISO9001、ISO14001、TL9000、JIS Q 9100、ISO9001-HACCPの審査登録に係る予備審査、文書チェック、マニュアルチェック及び業務相談のサービスを廃止させていただきました。

これはマネジメントシステム審査登録の認定機関である財団法人日本適合性認定協会(JAB)が品質及び環境審査登録機関に適用するものとして発行したJAB Notice No.01に対応した措置です。このJAB Notice では、オプション審査サービスに適用される認定基準JAB R/RE100及びJAB R/RE300^(**)の各条項に対する指針と考え方が明確に示されています。

(*)JQAの場合、予備審査、文書チェック、マニュアルチェック及び業務相談の各サービス

(**)JAB R100-2004【品質システム審査登録機関に対する認定の基準】、JAB R300-2004【「品質システム審査登録機関に対する認定の基準」についての指針】、JAB RE100-2004【EMS審査登録機関に対する認定の基準】、JAB RE300-2004【「EMS審査登録機関に対する認定の基準」についての指針】

参考 JAB Notice No.01「マネジメントシステム審査登録機関が行う「予備審査」の管理について」から引用

2. 序説(Preface)

2.1本文書(JAB Notice)発行の背景

これまで審査登録機関の一部では、活動の目的、位置付けを明確にしないまま、予備審査という名称を使用した活動(以下、「記号を付し、「予備審査」と表す場合はこの活動を指す)を実施しており、この活動が、実質的または潜在的にマネジメントシステムに関するコンサルティングサービスにあたる例も見られた。これらは市場に不信感、また誤った期待感をもたらし、混乱を来している。また各審査登録機関の公正な競争を阻害しているほか、審査登録業務の公平性に重大な脅威となる。本協会は、これらの事象から当該「予備審査」に関連するJAB R/RE100及びJAB R/RE300各条項に対して、本協会の指針及び考え方を明確にし、その徹底が必要と判断し、本協会の品質/環境技術委員会の承認を得て本文書(JAB Notice)を発行するものである。

この件についてのお問い合わせ先

マネジメントシステム部門 推進センター TEL:03-6212-9555
または担当コーディネーターまでお問い合わせください。

時間: 月曜日～木曜日 9時から20時ごろ
(日により異なります)
金曜日 9時から17時
(修了試験時間正味2時間を含む)

受講料: 250,000円/人(消費税込み)

定員: 20名(5日間コース/通学制)

講師: JQA審査員2名

内容: 本コースは豊富な審査経験を通じて
培われたノウハウを活用した実践的な
内容となっております。

開催地: 東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル12階

日程: 7月 4日(月)～ 8日(金)
9月 5日(月)～ 9日(金)
11月14日(月)～ 18日(金)

JQAIセミナーに関する お問い合わせ

セミナー日程については、下記URL、
JQAIホームページでご覧いただけます。
また、「セミナーのご案内」のパンフレット
をご用意しております。郵送ご希望の
方は下記までご連絡ください。

株式会社品質保証総合研究所 セミナー事業部

〒100-0005
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル12階
TEL.03-6212-9400 FAX.03-6212-9411
URL <http://www.jqai.co.jp>